

研究課題名：	非小細胞肺癌に対するペムブロリズマブ療法のリアルワールド解析
所属(診療科等)：	がん診療センター
研究責任者(職名)：	福田 実 (副院長兼がん診療センター長)
共同研究機関：	<p>【代表施設・責任医師】 長崎県島原病院 福田 実</p> <p>【共同研究施設・研究分担者】 長崎県島原病院 菅崎七枝・入船 理</p>
研究期間：	2025年3月31日まで
研究目的と意義：	<p>ペムブロリズマブはヒト化抗ヒトPD-1モノクローナル抗体であり、PD-1とPD-L1及びPD-L2の結合を阻害し、T細胞の抗腫瘍免疫を再活性化することにより抗腫瘍効果を示す。本邦の診療においては2016年から切除不能な進行・再発非小細胞肺癌患者に使用されている。免疫チェックポイント阻害薬は骨髄抑制などの有害事象がなく使用しやすい反面、免疫力の低下した高齢者やPS不良例を含めた一般診療の場においては臨床試験で示された成績よりも治療効果が劣る可能性もある。当院は高齢化の進む島原半島の中核病院であり、当院におけるペムブロリズマブの治療成績を知ることは今後の治療方針決定において重要と考える。</p>
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 2018年3月1日から2023年2月28日の間に長崎県島原病院呼吸器内科において新規にペムブロリズマブ療法を施行された非小細胞肺癌の患者さんを対象とします。</li> <li>●利用する情報 治療開始日、性別、年齢、診断名、治療ライン、併用薬剤、腫瘍縮小効果、増悪日、転帰（死亡日、最終生存確認日）、有害事象</li> <li>●研究方法 本研究では利用する情報を研究対象者の診療録より収集する。収集した情報を調べる事により、今後もペムブロリズマブ療法を行うべきかについての検討資料とする。</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当部門】 長崎県島原病院 がん診療センター 住所：島原市下川尻町7895番地 電話：0957 (63) 1145 FAX 0957 (63) 4864</p> <p>【ご意見や相談に関する窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 相談窓口：医療相談室 0957 (63) 1145 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝日を除く)</p>